

おさんぽ スポット

—OSAMPO SPOT—

星田山手周辺 編

市内の風景や、ちょっと立ち寄ってみたい場所を紹介する「おさんぽスポット」を連載しています。

今月は星田山手周辺を紹介します。
問い合わせ 情報課 (TEL 892・0121)

やま 山ナリエ

星田山手地域のイルミネーションの飾り付けは、平成7年に「街を明るくする試み」として、3軒から始まり、地域の賛同を得て、地域一帯で行う大きなイベントとなりました。

近年は、テレビ番組の取材などもあり、北河内でも広く知られるようになりましたが、開始から20年を迎える28年12月31日午後9時30分をもって終了されます。



観光客の投書で提案された「山ナリエ」の名称を、平成17年から用いているイルミネーションですが、地域住民の高齢化もあり、苦渋の決断で20周年の節目に終了することにしました。今後は個々で継続していきます。
長年に渡り、ご協力ありがとうございました。



〈金谷実行委員長〉

ほしだあさひじょうもんいせきせきひ 星田旭縄文遺跡石碑



明治時代の末から大正時代の初め頃、星田新池を構築するときに、川に近い山麓で土を取ったところ、10数個の竪穴式住居跡が発見されました。

他にも縄文土器の破片や、石鏃、火打ち石の碎石などが数多く出土したため、この場所に人が初めて住みつけた年代は、縄文時代中期から後期にかけてだろうと推定されています。



出土品

また、土器に入った和同開珎、開元通宝などの古銅銭も発掘されました。これにより、奈良時代の初め頃にも人が住んでいたと考えられます。

